

フラシク・ロイド・ライト、丹下健三、 流政之…、巨匠の遺した名建築へ

瀬戸内という近年は瀬戸内国際芸術祭など現代アートで広く知られていますが、町並みに調和するように建つ建築の中にも、実は著名な建築家が設計した近代の名建築が多くあります。

今回は、近代日本を代表する建築家が設計した建築が点在する香川県と、数々の洋館が残る兵庫県の両県を建築、アートをテーマに巡ります。そこには巨匠フラシク・ロイド・ライトをはじめ、丹下健三、安藤忠雄、流政之、杉本博司など名だたる近現代の建築家、アーティストの傑作の数々をご覧ください。瀬戸内海の網干に残る和洋折衷建築「旧山本家住宅」も必見です。

多くの建築家が愛した 瀬戸内の美の舞台をたどる



ベネッセハウス ミュージアム

瀬戸内アートの中心地、 直島を歩く

瀬戸内の自然と共生する「南瓜」、椅子に腰を掛けて雑誌を読むカラフルな「腰掛」、直島に一步足を踏み入れると、まるで島中が美術館のよう。わくわくするよな瀬戸内アートの楽園が広がります。いたるところに展示されるアート作品の数々が島の日常に溶け込む風景を、町歩きのようにお楽しみください。

また、安藤忠雄氏による「自然・建築・アートの共生」をコンセプトとしたベネッセハウスミュージアム、地中に埋設された地中美術館も見学します。

知られざる「建築王国」、 アート県かがわ

備讃瀬戸を見晴らす高台に佇む、「瀬戸内海歴史民俗資料館」。山本忠司氏設計の石を積み上げた独特な外観を持ち、2024年、1970年代に建てられた建造物として初めて、国内で最も若く新しい重要文化財（建造物）に指定されました。館内には古代から近代に至るまでの瀬戸内海の暮らしや交易、漁業の文化などを伝える貴重な民俗資料を展示。収蔵資料のうち約6000点が国指定重要有形民俗文化財であり、船や漁具、



今年2月オープンのおなぶきアリーナ香川 (写真提供：香川県)
ループ別館を手掛けたSANAAが設計し、今年2月にオープンした「あなぶきアリーナ香川」(外観見学)も見どころです。



瀬戸内海歴史民俗資料館 (写真提供：瀬戸内海歴史民俗資料館)

生活用具から、当時の人々の知恵や工夫を感じ取ることができます。高松市では丹下健三氏が設計したモダニズム建築の傑作、「香川県庁東館」へご案内します。鉄筋コンクリートを用いた大胆なデザインと、機能性を重視した構造が特徴で、日本建築の美意識を現代的に解釈。建築史的にも非常に重要なものです。

世界的彫刻家 流政之氏の アトリエが美術館に

ニューヨークのワールドトレードセンターのシンボル「雲の砦」や、日本アカデミー賞のシンボル「映画神像」などの作品で知られる流政之氏は刀鍛冶、装丁家、零戦パイロットなどの経歴をもち、彫刻だけにとどまらず作庭や陶



2019年に美術館としてオープンした流政之美術館(イメージ)

ままに残したレストラン「旧網干銀行 湊倶楽部」でのランチもお楽しみいただけます。

ライト建築 「ヨドコウ迎賓館」

近代建築の巨匠フラシク・ロイド・ライトが設計した、日本に現存する数少ないライト建築の一つであり、灘の酒造家・八代目山邑太左衛門の依頼により建てられた邸宅が、ヨドコウ迎賓館です。六甲山の尾根に沿って設計されており、自然との調和を重視した造りは、後の代表作「落水荘」にも通じるものがあります。マホガニーによる複雑な木組み装飾や植物の葉をモチーフにした飾り銅板など、細部にまで施されたこだわりにも注目してください。



大谷石の装飾が美しいエントランス



2階応接室

安藤忠雄建築のひとつ 「兵庫県立美術館」

2002年に安藤忠雄氏の設計により阪神・淡路大震災からの「文化の復興」のシンボルとして誕生しました。第2展示棟のAndo Galleryでは、安藤忠雄氏の建築模型やドローイング等が紹介されています。



兵庫県立美術館 ©Masaki Tada

建築も楽しめるレストランでお食事のひとときを

ツアーテーマに合わせ、お食事もお名建築でいただく趣向といたしました。香川では有形文化財に登録された昭和21年創業の料亭「二蝶」で、兵庫では大正11年創業の銀行を改装した「旧網干銀行 湊倶楽部」、大正8年に貿易商・西尾類蔵氏の邸宅として建てられた大邸宅「神戸迎賓館 旧西尾邸」と、各地の名建築とともに、美食をお楽しみください。



昭和21年創業、国の有形文化財に登録される料亭「二蝶」



1万坪の広大な敷地を持つ神戸迎賓館 旧西尾邸



ステンドグラスをあしらった書斎

姫路郊外にある網干(あぼし)の町は、かつて揖保川と播磨灘の水運、海運で栄え、戦火も免れたため、現在でも明治・大正期の豪商が残したレトロな家並みが残ります。網干のシンボルである旧山本家住宅は、呉服商として財を成し、マッチ会社などを経営、網干銀行の頭取にもなった山本家の邸宅。三層の望楼造りの和風建築は町でもひととき目を引きまします。内部はステンドグラスがあしらわれた書斎や応接室など、贅を尽くした洋風の設えが残り、とても面白い建築です。大正の雰囲気その



香川・兵庫コラボ観光プロジェクト 2025

Dコース

知られざる名建築と アートの世界



5日間

集合・日数・出発日	旅行代金
【新神戸駅集合・5日間】 11月12日(水), 19日(水)	¥268,000

(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥45,000にて承ります。)

1	新神戸駅 11:00 集合 ◯ 淡路島 (●伊弉諾宮に参拝) ◯ 高松 16:00 着 (夕食は高松を代表する料亭、二蝶にて) 【2連泊】(高松泊) □ 昼夕
2	高松 ◯ 世界的彫刻家、流政之のアトリエを利用した ● 流政之美術館 ◯ 1970年代建築で初の重要文化財指定を受けた ● 瀬戸内海歴史民俗資料館 ◯ 丹下健三設計の ○ 香川県庁東館 ◯ 2025年2月オープンした ○ 香川県立アリーナ (外観) ◯ 高松 (高松泊) 朝昼 □
3	高松 10:14 発 ◯ 直島 (宮浦) 11:04 着 ◯ ● ベネッセハウスミュージアム ◯ ● 地中美術館 ◯ 直島 (宮浦) 14:55 発 ◯ 宇野港 15:15 着 ◯ 赤穂 17:00 着 (赤穂泊) 朝昼夕
4	赤穂 09:00 発 ◯ ● 赤穂城 ◯ 大石神社 ◯ 網干 (大正の銀行建築を改装した旧網干銀行湊倶楽部にて昼食。午後、旧網干銀行頭取を務めた ● 旧山本家住宅にご案内) ◯ 神戸 17:00 着 (兵庫県立美術館の ● Ando Gallery、● コレクション展1を見学) (神戸泊) 朝昼夕
5	午前、自由行動です。 神戸 10:30 発 ◯ 昼食は神戸迎賓館 (旧西尾邸) にて ◯ ● ヨドコウ迎賓館 ◯ 新神戸駅 16:30 解散 朝昼 □ ご自宅までお荷物を託送します。

■最少催行人員：12名様 ■食事：朝食4回、昼食5回、夕食2回
■添乗員：新神戸駅ご集合時から新神戸駅到着時まで同行します。
■ホテル：高松/ドゥーミーイン高松中央公園前(洋室、バスなし・トイレ付、大浴場がございます)、赤穂/亀の井ホテル赤穂(洋室)、神戸/オリエンタルホテル神戸(洋室)
■利用予定バス会社：あいあい観光バス、ヤサカ観光バスまたは同等クラス

■各コース共通の旅行条件とご注意

■宿泊施設は特に明記してあるものを除きバスタブ・トイレ付きのお部屋です(大浴場などの施設がある場合、シャワーのみ、あるいはバスタブ・シャワーなしのお部屋となる場合があります)。■お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金にて承ります。その場合は洋室シングルルームまたは和室となります。■旅行開始日の前日から起算して、さかのぼって14日目にあたる日以降の現地合流、離団はお受けすることが出来ませんので、なるべく早めにお申し出ください。■キャンセル料半額制度は国内旅行の場合適用外となります。ご注意ください。■マークの説明 ✈=航空機 🚆=列車 🚌=バス 🚗=自動車 朝=朝食 昼=昼食 夕=夕食 □=食事なし ●=入場観光 ○=下車観光

ご旅行条件(抜粋)

●この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書面および同法第12条の5に定める契約書面の一部となります。別途交付する旅行条件書(全文)をお受け取りの上、必ずご確認ください。

1. 旅行のお申込み・予約・旅行契約の成立

- お申込みは、当社にて当社所定の旅行申込書に所定の事項をご記入のうえ、申込金(40,000円又はパンフレットに明示した場合はその額)を添えてお申込みいただきます。
- 当社は、電話、ファクシミリ、インターネット、Eメールその他の通信手段による旅行契約の予約を承ります。この場合、旅行契約は、予約の時点では成立しておらず、当社が旅行契約の締結を承諾した旨を通知した日の翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金のお支払いをさせていただきます。この期間内に申込金のお支払いがなされない場合、当社は、予約はなかったものとして取り扱います。
- 旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。なお、お支払い対象旅行代金や、申込金をクレジットカードを利用、自動引き落とし方法でのお支払い方法を選択されたお客様との旅行契約は、当社が契約の締結を承諾する旨のメールがお客様に到達した時に成立します。旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

2. 旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日以降にお

申込みの場合、旅行開始日前の当社が指定する期日までに支払っていただきます。

3. お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

4. 旅行代金に含まれるもの

(1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。

- 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
- 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
- ホテル等の宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
- 食事の料金(機内食は除く。)及び税・サービス料金
- その他パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したものと

(2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

5. 旅行代金に含まれないもの

第4項の他は、旅行代金に含まれません。その一部を以下に例示いたします。

- 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
- クリーニング代、電話料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付けその他の追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金

(3) お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」

(4) ご希望者のみ参加されるオプションツアー(別途の小旅行)の料金

6. 取消料について

お客様は次に定める取消料をお支払いいただくことによりいつでも旅行契約を解除することができます。

旅行契約の解除期日	取消料(お一人様)
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目(日帰り旅行にあっては10日目)に当たる日以降8日目に当たる日までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目に当たる日以降2日目に当たる日までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の30%
旅行開始日の前日に解除するとき	お支払い対象旅行代金の40%
当日(旅行開始前)に解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%
貸切船舶を利用するとき	当該船舶に係る取消料規定による

ご旅行条件は、2025年7月1日現在の運賃・料金を基準としております。

旅行企画・実施  **ワールド航空サービス**

WEBも
どうぞ 

ワールド航空
https://www.wastours.jp

検索 

営業時間 / 月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:30(土・日・祝は休業)

 **ボンド保証会員**
一般社団法人日本旅行業協会正会員

 **旅行業公正取引協議会 会員**



- 東京支店** TEL: 03-3501-4111
東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリンビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩
- 大阪支店** TEL: 06-6343-0111
大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 柴尾 祐樹
- 名古屋支店** TEL: 052-252-2110
名古屋市中区栄3-14-7 RICCO栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範剛

- 九州支店** TEL: 092-473-0111
福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多借成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子
- 札幌支店** TEL: 011-232-9111
札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智
- 湘南支店** TEL: 0466-27-0111
神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンパビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業201号